

『市川市塩浜護岸に関する勉強会』結果概要

1. 開催日時 平成18年11月22日(水) 18:00～20:30
2. 開催場所 葛南地域整備センター 大会議室
3. 参加者 23名(委員7名、一般4名、区市5名、事務局7名)
4. 座長 遠藤茂勝委員
5. 次第
 - 1) モニタリング結果の施工直後での検証について
 - 2) 平成19年度の実施内容について
 - 3) その他
6. 概要
 - 1) **モニタリング結果の施工直後での検証について**
 - ・ 護岸直下ハビタットの復活に向けて、明るい兆しが見える。
 - ・ 他事例を踏まえてのバリエーションの検討は、ある程度満足である。
 - ・ 指標種の復活には、確信が持てるほどの時間にわたるモニタリングではない。
 - ・ マガキ、ウネナシトマヤガイといった指標について、知見を有する専門家の意見を伺いたい。
 - ・ 景観は、地域住民の意見の反映が必要であるが、完成形を見ないと実感がわかない。
 - ・ 習志野、葛西幕張の浜の事例も、生物確認横断図として示してもらいたい。
 - 2) **平成19年度の実施内容について**
 - ・ 改良型の完成部分を作り、現地で見える機会を確保すること、及び十分なモニタリング期間の確保が必要である。
 - ・ 自然学習施設側からの捨石工事は、後背地の検討余地を残しておくこと。
 - ・ 現在着手している1工区の工事を優先してもらいたい。
 - ・ 工事の安全を最優先に考え、進入路の段差をなくす工夫をして欲しい。
 - ・ まず基本断面を決定することが必要である。
 - 3) **バリエーションについて**
 - ・ 安全と自然環境保全の観点から自然学習施設近くに、直接海に出て行ける場所を設けたい。この場合、特に子供の安全利用に配慮してもらいたい。
 - ・ 市民利用の観点から、砂浜を設けて勾配を緩くし、水際線は曲線にしていきたい。
 - ・ 階段は幅広とし、すべりにくい工夫をしていただきたい。
 - ・ 遊歩道は幅広とし、海側に大規模な展望デッキ広場を設けていただきたい。
 - ・ 背後地計画については、地権者との調整が必要である。
 - 4) **その他**
 - ・ 全体工期短縮の工夫をしていただきたい。

『市川市塩浜護岸に関する勉強会』結果概要

1. 開催日時 平成18年12月 8日(金) 18:00~20:30
2. 開催場所 葛南地域整備センター 大会議室
3. 参加者 23名(講師1名、委員5名、一般4名、県市5名、事務局8名)
4. 座 長 遠藤茂勝委員
5. 次 第
 - 1) 粗朶について
 - 2) 平成19年度のモニタリング計画案について
 - 3) モニタリング調査結果の検証手法について
6. 概 要

1) 粗朶について

新潟県粗朶業協同組合 若月技術部長から、粗朶に関する実績等について講義があった。

○主な質疑

- Q. 粗朶による砂の定着状況はどうか。
A. トンボロが形成され、粗朶を順次海側へ設置していけば、トンボロは更に成長していく。
- Q. 粗朶のコストの内訳で、大きなものは何か。
A. 労務費と機械費が大きい。
- Q. 海岸保全施設に粗朶を組み込んだ場合の耐久性はどうか。
A. 施工実績から、一定条件下において耐久性は確認されている。
- Q. 千葉県からの材料調達は可能か。
A. 寸法の制約はあるが、折れにくい木材であれば可能である。
- Q. 工法選定の根拠はなにか。
A. 水深5mより浅ければ、洗掘防止用として適用。
- Q. 試験施工に適切な規模はどのくらいか。
A. 海岸の土質によるが大きいほど良い。
- Q. 粗朶の生物に対する効果は何か。
A. 生息空間が創出される。
- Q. 特殊なサイズは施工可能か。
A. 検討を要す。
- Q. 松杭との併用は可能か。
A. 可能である。

2) 平成19年度のモニタリング計画案について

○主な意見

- ・ 年2回の生物調査では予測精度に疑問がある。
- ・ 景観アンケート調査は、平成19年度の結果を、後年に反映していく方法を考えられたい。
- ・ アンケートの対象区域は、ある程度広げて行なったほうが良い。
- ・ 台風等の異常気象の記録も必要である。
- ・ 調査は、県部局間で横の連携を図ってもらいたい。

3) モニタリング調査結果の検証手法について

- ・ 利用の評価基準は、「多くの人が違和感を感じないこと」とあるが、「多くの人プラスの評価をする」とした方が良い。
- ・ 海底地形の変化は、丁寧な考察を要す。

4) その他

- ・ 環境学習の場に配慮した施工計画を立ててもらいたい。
- ・ 1工区（東側）から施工するのが良い。
- ・ 工事期間中のリスク管理が必要である。